

# ほっかいっぱいみさきっ子

御前崎市立御前崎小学校 学校だより 令和4年度 6月号

保護者のみなさんの応援、ご協力、マナーに心からお礼申し上げます。



6月4日(土)の運動会では、多くの保護者のみなさまの温かいご理解とご協力のおかげで、滞りなく実施できました。終了後のテント撤収では、PTA役員のみなさんに加え、高校生ボランティアや多くのお父さん方が力を貸してください、想定よりずっと早く片付けができました。本当にありがとうございました。

おうちの方が見つけた「ほっかいっぱい」もたくさんいただいています。のちほど改めて、学校だより運動会特集を作成する予定です。

やさしい心はやさしい言葉によって育まれることを実感しました

運動会の振り返りから

- だいじょうぶ、きつとかてるよ。
- いそがなくてもだいじょうぶ。
- ごめんね、当たっちゃって。だいじょうぶだよ。

一言の「だいじょうぶ」で勇気づけられた子が多くいることがわかりました。

- お母さんに「6年生っぽくて感動した」と言われてうれしかった。
- 大哉さんみたいに「笑顔で帰ろうぜ」と言える人になりたい。
- リレー練習の時に「これいいね!」と言ってくれてうれしかったよ。



いけだみさきさん

ほっかいっぱいがんばったことは、リレーで  
走るときは、1番目で、きつと走りがかるかな  
と、言ったら、ゆきやさんが  
「だいじょうぶ、きつとかてるよ。」 はぎわらかずとさん  
と、言ってくれて、強い心をもらいました。

それ100m走を走り終わったあとゆきやさんに  
「ごめんね当たっちゃって、  
と、言ったら「だいじょうぶだよ」といってくれたのでよかった。  
ほっかいっぱいしました。」  
ほっかいっぱい運動会  
おめでとう

ささのいみなとさん

御前崎小学校には、とっさの一言が優しい子がたくさんいます。以前、1年生が転んでしまった時、上級生が何人も駆け寄り、「だいじょうぶ?」と声をかけていました。昨今の風潮の影響か、残念ながら、転んだことを茶化すように笑ってしまう子もいる時代です。当たり前のように、優しい言葉がかけられる御前崎小の子どもたちを誇りに思います。また、いつまでもやさしい言葉を使える子どもたちでいてほしいと強く思います。

学校では「いじめ対策基本方針」に沿って、定期的に「困っていることアンケート」を実施しています。暴力はもちろんですが、言葉によってもつらい思いをする子がいなくなるよう、これからも未然防止、早期発見に学校全体で取り組んでいきます。



2キロ近いアカウミガメ いよいよ明日は放流です

5年生の子どもたちと担任が一生懸命お世話をしてきたカメたち。大海原でもしっかりと泳いでいけそうな大きさに成長しました。

(カメに負けず、体重が増加している校長 仁平美和子)

